



かんら

# 議会だより

群馬県甘楽町議会  
令和8年(2026年)  
4月15日  
**205号**

## 筋トレ教室



※表紙の説明は  
14頁をご覧ください

インターネットからも  
閲覧できます!



### 令和8年(2026年)3月定例会開催

- 第1回定例会……………2~3
- 第1回臨時会・議員の賛否
- 全員協議会報告…………… 4
- 一般質問5人が町政を問う……5~9
- 議会を傍聴して・日程……………10

- 議会活動報告・モニターさんの声  
…………… 11~12
- 一部事務組合議会報告……………13
- みんなで紡ぐ情景・編集後記……14

# 令和8年 甘楽町議会 第1回定例会(3月)

第1回定例会を3月9日(月)から16日(月)まで8日間の会期で開催しました。町長から提出された議案28件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。最終日には、5名の議員が8問の一般質問を行い、閉会しました。

## 補正予算 6件

会計区分	補正額		補正後の総額	
一般会計	1億880万円		68億2,132万円	
	主な補正内容は、基金への積立や保育施設への給付金など			
国民健康保険事業特別会計	2,694万9千円		15億1,387万9千円	
介護保険事業特別会計	1億1,645万7千円		13億8,867万7千円	
後期高齢者医療特別会計	2,187万2千円		2億3,646万1千円	
水道事業会計	収入補正額	収入総額	支出補正額	支出総額
収益的収支【税抜】				
資本的収支【税込】	△1,650万円	5,107万8千円	△1,490万円	1億9,766万6千円
下水道事業会計	収入補正額	収入総額	支出補正額	支出総額
収益的収支【税抜】	1,000万円	6億5,532万5千円		
資本的収支【税込】	△2,160万円	3,521万6千円	△2,774万1千円	2億5,032万1千円

専決処分の承認 1件

● 補正予算

令和7年度一般会計  
(第6号)

同意 1件

● 教育委員会委員の任命

菊池 美奈子氏(白倉)

条例の一部改正 5件

● 町特別職の職員で非常勤

の者の諸給与支給条例

町地球温暖化対策審議会

委員の報酬を定めるため

● 町敬老祝金条例

敬老祝金対象年齢の見直

し

● 町福祉センター条例

利用料金の改定

● 町放課後児童健全育成事

業の設備及び運営に関す

る基準を定める条例

配置基準の参酌化に伴い、

事務運営を効率化するた

め

● 町小口融資促進条例

現行制度の実施期間を延  
長するため

条例の制定 4件

● 町カスターマーハラスメン

ト防止条例

カスターマーハラスメン

トの防止に関する基本的事

項を定めるため

● 町災害弔慰金の支給等に

関する条例

災害弔慰金の支給・災害

援護資金の貸付事務を行

うため

● 町乳幼児等通園支援事業

の設備及び運営に関する

基準を定める条例

こども誰でも通園制度を

実施するため

● 町こどもクラブの設置及

び管理に関する条例

町学童保育所及び町放課

後子ども教室の一本化の

ため

- 協定の締結 1件  
甘楽富岡地域定住自立圏の形成に関する協定の一部変更  
新規施策の推進に伴う協定内容の見直しのため
- 町道路線の廃止 1件
- 町道路線の廃止 3路線
- 町道路線の認定 1件
- 町道路線の認定 7路線
- 名称変更 1件  
指定管理者に管理を行わせる公の施設の名称の変更
- 「町学童保育所」の名称を「町こどもクラブ」に変更
- 議員発議 1件
- ゲノム編集技術応用食品の適切な表示を求める意見書

## ◆令和8年度各会計予算を審議・可決しました

町民が安全で安心して生活できることに重点を置きながら、経済的支援を拡大した子育て支援対策、農業公園をはじめとする公園の整備、町道改良工事を重点施策とし、将来を担う子どもたちが健やかに成長できる環境を整え、賑わいと活力を創出するための事業が盛り込まれています。

会計名		令和8年度予算額	前年度当初予算額	対前年度増減率
一般会計		64億3,500万円	62億1,900万円	+3.47%
国民健康保険事業計		14億9,310万円	14億5,910万円	+2.33%
介護保険事業計		12億5,070万円	12億2,270万円	+2.29%
後期高齢者医療計		2億5,020万円	2億1,350万円	+17.1%
水道事業会計	収益的収入	2億5,970万円	2億5,670万円	+1.16%
	収益的支出	2億5,920万円	2億5,660万円	+1.01%
	資本的収入	6,300万円	6,650万円	-5.26%
	資本的支出	1億9,077万円	2億1,210万円	-10.0%
下水道事業会計	収益的収入	6億1,930万円	4億4,040万円	+40.6%
	収益的支出	4億1,760万円	4億4,000万円	-5.09%
	資本的収入	1億6,586万円	2億5,361万円	-34.6%
	資本的支出	3億4,275万円	2億7,775万円	+23.4%

## 請願・陳情の審査結果

陳情1件、請願1件が提出されました。社会産業常任委員会へ付託され、慎重に審議し、その結果は下記のとおり決定しました。

受付番号	件名	申請者	審査結果
陳情第1号	mRNA ワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業の中止の意見書提出を求める陳情書	群馬県有志の会 代表 武井 俊樹	不採択
請願第1号	「ゲノム編集技術応用食品の適切な表示を求める意見書」を国に提出することを求める請願書	西毛農民連甘楽・富岡支部長 強矢 義和	採択

令和8年第1回臨時会

1月20日

町長提出議案

専決処分の承認 1件

令和7年度一般会計補正予算(第5号)

3億2,720万円を追加

(総額 67億402万円)

財産の取得 1件

キッチンカー 1台

災害発生時に避難者へ温かい食事を迅速かつ安全に提供するため

言葉の説明

議員協議会・全員協議会とは

議員協議会は、議員が出席した会議の報告、会議の日程報告等を行う場で議員と事務局のみで行われます。

一方全員協議会は、地方自治法の規定に基づき、議案の審査または議会運営の協議・調整を行う場として位置づけられています。甘楽町では、議案の審査等のほか、町の行う事業等についての報告の場も兼ねており、議員・町長・教育長・各課局長が出席します。どちらも毎月20日前後に行われております。

議員の賛否がわかれた審議議案 (下記以外は、すべて全会一致で承認されました)

第1回臨時会 (令和8年1月20日)

議員名	中條道明	萩原一章	田中享	新井六美	横尾稔	堀口博	白石豊樹	吉田恭介	山田光男	金田倍視	中野喜久勇	山田邦彦	議決結果
議案第1号 財産の取得について (キッチンカー)	○	○	×	×	×	○	○	×	○	-	○	○	可

第1回定例会 (令和8年3月16日)

議員名	中條道明	萩原一章	田中享	新井六美	横尾稔	堀口博	白石豊樹	吉田恭介	山田光男	金田倍視	中野喜久勇	山田邦彦	議決結果
議案第24号 令和8年度甘楽町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	-	○	×	可
議案第25号 令和8年度甘楽町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	-	○	×	可

※「○」は賛成。「×」は反対。「欠」は欠席。「-」議長は表決には加わりません。

全員協議会報告

1月20日(火)

議員協議会

- 令和8年第1回臨時会について 他7件

全員協議会

- 令和8年第1回臨時会提出議案について 他17件
- 議員質問事項『アライグマ等の中型動物の防除について』

2月20日(金)

議員協議会

- 小口融資審査会報告 他7件

全員協議会

- 甘楽町地域防災計画策定について 他13件

3月16日(月)

議員協議会

- 広域市町村圏振興整備組合議会定例会報告 他3件

全員協議会

- 令和7年度末～令和8年度始めの行事予定について 他10件
- 議員質問事項『下井工業団地から道の駅甘楽に至る道路の安全確保について』

## 5人の議員が発言

1. 搾油・精製所の建設等を  
(6ページ) 山田 邦彦 議員
2. 節水対策に支援を  
(6ページ) 山田 邦彦 議員
3. ユニバーサルシート等を各所に設置を  
(7ページ) 山田 邦彦 議員
4. 甘楽町都市計画について  
(7ページ) 萩原 一章 議員
5. オーガニックビレッジ宣言後の状況について  
(8ページ) 田中 享 議員
6. 甘楽ふるさと農園の運営状況について  
(8ページ) 田中 享 議員
7. 第4種踏切の町の対応について  
(9ページ) 中條 道明 議員
8. 適応指導教室の設置について  
(9ページ) 白石 豊樹 議員

ここが聞きたい!

# 「一般質問」

町政を問う

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことです。

内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、報告や説明を求めたりします。  
※内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。

各議員の一般質問に関連するSDGsのロゴを掲載しています

SDGsは国連で採択された、持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。

豊かさを追求しながら地球環境を守るため、17の国際目標と、目標を達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。



### 町ホームページにアクセスしてご覧ください!

- ◆ 一般質問の様子(一部)をYouTubeにて録画配信しています。  
URL : <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai-jimu/gikai/news/20210402094343.html>
- ◆ スマートフォンやタブレット端末で、こちらの二次元コードを読み取ると「録画配信ご案内のページ」に簡単にアクセスできます。
- ◆ 本会議の会議録を公開しています。会議録では一般質問の全文を見ることができます。  
注) 公開までには一定の期間を要します。  
URL : <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai/kaigiroku/index.html>





山田 邦彦 議員

問

搾油・精製所の建設を

答

建設するとは難しい



産業と技術革新の基盤をつくらう

山田 邦彦 議員

問

さらなる節水対策を

答

できることから進めていく



安全な水とトイレを世界中に

議員

菜の花プロジェクト in 甘楽は21年目を迎えます。当初は0.8haだったのが、今は50か所、7haへと拡大しています。NPO等の団体が、遊休農地を借り受け、菜の花を育て、種を採り菜種油を作り販売しています。県内には搾油所がないため、運搬するだけでも、交通事故の危険、CO2の排出等リスクがあります。

1 町が搾油所・精製所を建設してはどうか。地域おこしの大きなアイテムになります。

2 安定経営、生産者増のためには、菜種の価格保証や生産者への所得補償が必要です。

ぜひ実施をと考えますが、如何でしょうか。

町長

「菜の花プロジェクト in 甘楽」は、平成16年の発足以来、多岐にわたる活動を通じて地域貢献がされています。

1 現在、町内で菜種を生産している農業者は1者のみと把握しており、1者のためだけに建設することは非常に困難であると認識しています。施設建設、機械導入をする際には、町として情報提供や手続きの支援ができるかと考えています。また、1台の搾油機で異なる品種を処理する際には品質低下が避けられず、対応できないという説明がありました。今後は、複数品種

に対応できる搾油機についても研究を進めます。

2 菜種の生産者を増やす取り組みを進めていきたいと考えており、オリーブとともに菜の花の地域ブランド化についても検討します。また、農産物価格保証、所得補償については、一部既に制度化されています。



議員

水は生命の源です。一日も絶やさず供給するため努力している関係者の皆さんには敬意を表します。

住民の皆さんへの情報提供は行われていますが、さらなる対策が必要と思います。

1 農、工、商業者への節水の協力要請と、その成果はどんなものか。

2 町外での洗車、銭湯、コインランドリー等の利用に補助。せせらぎの湯の年間パスポートを発行し、自宅での節水を拡大する。

3 節水型の食洗機、洗濯機、トイレ設備の購入へ補助をする。

4 節水コマの配布、井戸水の活用、水質検査の費用へ補助を行うことなど如何でしょうか。

町長

現在大塩貯水池の貯水率2割程度です。

1 農業については、6か所の分水口でそれぞれ対応は異なりますが、ご協力をいただき、50%の取水制限を目指しています。商業・工業の大口利用者に対しては、直接伺って節水の協力を要請を行い、飲食店に対しては、紙皿等の利用をお願いしています。

2 町外での洗車等の補助、甘楽ふるさと館の年間パスポートの発行については

3 購入補助は湧水対策としては考えておりません。家電購入では他の補助金もあるので活用してほしい。

4 「節水コマ」は現在の多種の蛇口には対応できないものも多く配布は考えていません。次に、井戸の活用等については、何に対して補助が行えるか、行うべきか制度を調査していきます。また、町でも深井戸の調査を進めています。

出ていると感じています。



大塩湖の取水口の様子 (2/26撮影)

山田 邦彦 議員

問

ユニバーサルシート等を各所に設置を

答

可能なものから対応する



■議員 町ではトイレの改善要望に対応していただき、住民の方からも「さすが甘楽町」と称賛の声が聞こえています。大変ありがとうございます。さらに使いやすくなるために伺います。

①改善の具体的な成果は？(〇〇のトイレに、××を設置・改善。等)

②ユニバーサルシート(大人も使える、介護用大型ベッド)を設置。

③トイレマップを作成し、色々な場所にお願ひし、置いていただく。

④各トイレにどんな機能があるかを、道路からとトイレの入り口看板やプレートなどで分かりやすく表示することなど、行つては如何でしょうか。

■町長 町として、いただいたご意見やご提案については、優先度や住民サービスの向上等の観点から、できる限り早期に実現できる施策から実施しています。

①幼児用補助便座を役場本庁舎、ここに甘楽など、合計で8か所に20個設置しました。次に子ども用の踏み台を補助便座設置か所を中心に、町内10施設に34台設置しました。

②既存の施設への設置は、広いスペースと改修費が必要のため、早期の改修は考えていませんが、折り畳み式簡易ベッドのようなものであれば、安価に購入でき設置も簡単のため、試験的にここに甘



富岡市：もみじ公園内スポーツ広場にあるトイレ

に導入し、関係課にも情報提供したいと考えています。

③どのようなマップを作成すべきか関係課と協議を進め、他の自治体の取り組みを参考にしたいと考えています。

④一部の施設には、屋内に設備の表示や看板などを設置しています。が、屋外からは確認できません。関係課と協議し、調査・研究を進めていきます。



はぎ わら かず あき 萩原 一章 議員

問

町都市計画の今後は

答

時代の変化に合わせて随時見直す



■議員 甘楽町都市計画は、昭和55年の策定から50年近くが経過しています。今進めているコンパクトシティづくりの上から、その成果と課題をしっかりと踏まえる必要があります。そこで伺います。

①甘楽町都市計画の達成度を、どのように評価していますか。

②該当地域内農地の固定資産税等は「周比率」により、高く設定されていますが、軽減できませんか。

③住居専用地域内の町道整備はどの程度進んでいますか。

④都市計画道路「白倉線」の今後の進め方についてお示し下さい。

■町長 ①町の都市計画は、計画的な市街地形成と併せて公共下水道の整備を進めるために設定されました。計画的整備の結果、公共下水道の普及率は90%を超える水準に達しています。都市計画の達成度を高めていくため、関係機関と連携し、住民の皆さまの意見をしっかりと反映していきます。

②固定資産税は、地方税法に則って算出しており、特定地域の軽減措置は考えていません。また、相続税は、国税にあたるため町が関与できません。一方で、用途地の見直しは、時代の変化に応じた検討が必要であると感じています。

③建物の移転を伴う場

合もあり、現時点で十分進んでいない状況です。令和5年度から「甘楽町狭あい道路後用地等整備要綱」を制定し、安全で快適な道路環境の確保に努めています。

④「白倉線」は、現在沿線に住宅が立ち並んでおり、未着手の状態となつています。しかし、周辺町道「反町上引田線」は、安全確保のため改善の必要性が指摘されているため、改良検討を行い、代替えとして整備を進めることとが重要であると考えています。

甘楽都市計画図





田中 享 議員

問

オーガニックビレッジの進捗状況は

答

目標値を達成している



田中 享 議員

問

ふるさと農園の運営状況は

答

改善に向けて見直す



議員 町では「身土不二」の精神を大切に、食育をはじめ、日々の暮らしに溶け込む有機農業を推進し、次代へ継承していくことを

決意し、令和5年10月20日「オーガニックビレッジ宣言」を行いました。

宣言後約2年半が経過しましたが、取り組み状況や進捗について質問します。

①宣言後に実施された具体的な施策とその進捗状況はいかがですか。

②これまでの取り組みに対する地域住民や関係者の反応や評価はいかがですか。

③国費支援期間が令和7年度で終了しますが、今後の展望や改善策の検討はいかがですか。

町長 町では令和5年10月に宣言を行い、国が進める事業を活用し、町有機農業実施計画を策定しました。

①有機農業実施計画に基づき、新規就農者の確保と育成に向けての講演会や講習会の実施、新規販路開拓や加工品への利用、学校給食等での活用、消費拡大への啓発と情報発信等を実施しています。また、令和8年2月末現在の有機農業者数は21名、耕地面積は24・8haとなり計画の目標値を達成しています。

②宣言により、住民の理解は少しずつ高まっており、特に給食については地産地消や子どもたちの食育に対して一定の評価をいただ

ています。農業者からは、直接消費者に届ける機会が増えたことへの喜びの声も寄せられています。



議員 甘楽ふるさと農園は平成11年に工事を着工し、平成12年4月にオープンしました。各区画の農園の年間

町長 甘楽ふるさと農園は、大パノラマが広がる丘の上に位置し、素晴らしい景観を誇ります。

た運営を行うことで、地域に根ざした農園としての信頼を築いていきます。農業者育成の研修プログラムを設け、地域の若者が興味を持ち、参入するきっかけを提供し、将来的な農業の継承を図ることを目指します。

①現在、農園運営において直面している課題や問題点はありますか。

②農園を観光資源として活用することは、地域経済の活性化に寄与するため、イベントを拡充するとともに、ワークショップ等の開催、地域の農業や文化を知っていただく機会を提供できるよう検討します。

③地域の声を反映させ

②地域振興や観光促進を目的とした新たな取り組みは検討されていますか。

④令和8年度に、利用料金や指定管理委託料の改定作業を進め、令和9年度からの実施を目指します。







なかじょう みちあき  
中條 道明 議員

**問** 第4種踏切への町の対応状況は

**答** 改良及び廃止を行う



■議員 町内には現在、遮断機・警報機のない第4種踏切が、2か所あります。令和7年11月30日現在の県資料によりますと、新屋地区の踏切については廃止に向けて継続協議、福島地区の踏切については第一種化に向けて継続協議とありますが、具体的な実施状況については示されていません。そこで伺います。

①県や上信電鉄との協議は今までもどのように行われてきましたか。

②近隣住民との合意形成について、住民説明会や意見交換会は開催されてきましたか。

③歩行者や自転車、車の通行量、農作業動線への対応について聞かせてください。

■町長 令和6年に高崎市で非常に痛ましい事故が発生しました。第4種踏切はできうる限り廃止するよう求められています。

①令和6年4月に上信電鉄と個別で打ち合わせを行い、町内2か所の踏切は廃止の方向で同意しました。

②これまでに、説明会や意見交換会は開催していませんが、区長会にて該当する区長に経緯を説明し、廃止したい意向を伝え、周知していただくようお願いしました。その後福島変電所は学生の利用が多く、う回路も歩道がなく危険なため廃止しないで欲しいと要望があり、上信電鉄へ国が六分の三、県が六分の

一、町が六分の二と費用を全額補助し、遮断機を設置していただき、歩行者、自転車専用踏切に改良することとしました。

③交通量については、聞き取りにより把握しています。金井は農作業車のみの通行です。農作業動線については、迂回路を通ることとなり、今までも効率は悪くなると思われませんが、人命を最優先して廃止にしたいと考えています。



しらい とよき  
白石 豊樹 議員

**問** 不登校児童への対応策は

**答** 各団体等と連携していく



■議員 学校へ行けず苦しんでいる子どもがいます。それぞれの学校では、不登校の児童生徒への対応には大変一生懸命だと思いますが、苦慮している部分も多いと思います。

不登校の子どもをもつ保護者の抱える苦悩も大変かと思えます。従ってその相談窓口としても重要です。

そこで以下について質問します。

①現在の各小中学校の不登校の状況はどうなっていますか。

②富岡市の適応指導教室の4年間で何人が通い、何人が改善されていますか。

③町に適応指導教室(教育支援センター)を設置してはどうか。

■教育長 令和4年9月議会においても、適応指導教室のご質問をいただき回答させていただきました。

①令和8年1月末現在、30日以上欠席者は、小学校で8人、中学校で12人となっています。

②利用状況は、令和4年から8年までの4年間で約16人の児童生徒が利用し、その中で中学校を卒業した5人全員が高校に進学しています。

③共同運用している教育支援センターに対して、保護者からもご理解をいただき受け入れられていると考えております。現在新たに教育支援センターの設置は



## 次回の定例会は6月です

### 6月5日(金)～11日(木)

<一般質問は11日(木)の予定です>

#### 議会を傍聴しませんか？

本会議は一般に公開されています。(年齢制限はありません)11日(木)は12:30より役場ロビーにて傍聴の受付をします。団体での傍聴も受け付けています。



詳しくは議会事務局  
TEL 74-3022  
FAX 74-5813  
までお問い合わせください。

## 議会を傍聴して 50代 女性

3月16日に定例会を傍聴しました。議場は厳肅な雰囲気に含まれ、町の方針が決定される重要な場であることが伝わってきました。町がどのように運営されているのに関心があり傍聴しましたが、議員と行政のやり取りを直接目にする事で「町」に対する見方や意識が変わる体験となりました。

一般質問は生活に直結しており、議員が町民の代表として住民生活に目を配っている様子がうかがえました。また、町長をはじめ各課長の答弁からは、日頃から住民生活の向上に努めている姿勢が感じられました。

行政や政治への関心が薄れがちなか中、今回の傍聴を通して議員の活動を知り、行政の考えに触れることの大切さを改めて認識しました。こうした方々の働きによって町の暮らしが支えられていることを実感した、有意義な機会となりました。

26日		25日		22日		20日		17日		16日		13日		12日		9日		4日		26日		22日		20日		17日		15日		16日		日 程 (主な活動記録)
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会				
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		1月	議会運営委員会視察研修 (山梨県甲府市)	
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会				
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		2月	健康づくり推進協議会 富岡甘楽地方議会議員連絡協議会役員会 ニカラグア在外公館長表彰式 生涯学習推進協議会4地区合同視察研修(神奈川県) 県町村議会議長会定期総会 環境保健協合理事會 空き家等対策推進協議会 介護保険運営協議会 議員協議会 全員協議会 ふるさとコンサート ニカラグア給食試食會 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会3月定例会 富岡地域医療企業団協議会3月定例会	
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会				
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		3月	子ども子育て審議会 ミクロナシア連邦ホストタウン親善交流会	
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会				
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		4月	子ども子育て審議会 ミクロナシア連邦ホストタウン親善交流会	
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会				
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		毎月開催	町例月出納検査 広域圏例月出納検査 小口融資審査会	
国民健康保険運営協議会		郡土地開発公社評議員会		甘楽町観光協会理事會		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会		富岡地域医療企業団協議会				

## 科学的根拠に基づいて進める鳥獣被害対策について

### 甘楽多野地域鳥獣被害対策協議会視察研修

1月26日、甘楽多野地域鳥獣被害対策協議会(神流町・上野村・南牧村・下仁田町・甘楽町の選出議員で構成)の視察研修が下仁田町役場で行われました。㈱群馬野生動物事務所の春山さんをお迎えし、被害対策が成功した地域の事例について「科学的根拠」に基づいた専門的観点から説明され、「専門的知識の導入」「地域住民の協力」「地域の実情への適合」が成功のポイントとのことでした。



社会産業常任委員会

町内視察

3月12日(木)

総務文教常任委員会

町内視察

3月12日(木)

## マンナンライフ新工場

よこお 横尾 稔

外壁に町の武家屋敷をイメージした塗装を施し、総床面積12,000㎡(2階建て)の株式会社マンナンライフ新工場を全議員12名と関係部署5名の17名で視察してきました。

1階には、製造の心臓部となる加熱、成形、殺菌などのフロアと物流拠点フロアが並列し、効率的な動線を確保。2階の見学通路からは、この一連の製造工程をガラス越しに俯瞰できる設計となりました。2階南側には職員専用エリアが配置され、良好な景観を生かした設計で、勤務における休憩の場として最適化されました。今後が楽しみになりました。



## めぐぎの森かんら保育室増築

はせわら 萩原 一章

甘楽町と社会福祉法人高太会が連携して運営している認定こども園「めぐぎの森かんら」では、園児増や保護者からの要望に対応するため、保育室の増築工事を進めてきました。

増築といっても、建築法の関係で、既存の建物に接続して保育室を造ることはできず、一つの独立した建物になっています。庇などを工夫して、雨が降っても濡れずに、段差もなく移動することができ、同園の特色である裸足の保育が実践できるようになっています。町が推進している「こども誰でも通園制度」への大きな一歩となることでしょう。



## 歴史民俗資料館と別館を視察

なかの 中野 喜久 勇

甘楽社小幡組由来碑は、歴史民俗資料館の北西に設置されています。

記述者は従6位勲6等沓摩清秀氏で大正15年3月15日と記され、内容は明治維新で海外貿易が開かれ、蚕糸業が盛んになり3村の先進的な人が世の動きをよく知る仲間と相談して小幡製糸会社と尾上会社で生糸揚返所を造り、明治13年に双方ともに甘楽社の支部となりほとんどの農家が養蚕をし、女性も製糸などで活躍した。明治30年に甘楽社小幡組が設立され、大正2年には有限責任信用生産販売組合甘楽社小幡組となり、組合員は710人で年間糸量2800貫、売上22万円になり先進的な人

が未来を考えて始めたことが記してあります。

甘楽町歴史民俗資料館は大正15年1月に甘楽社小幡組製糸工場の繭倉庫として建設され、今年の1月で100年となり記念

特別企画展が開催されました。

1階は養蚕を中心に、2階は国峰城主や織田家、松平家の武具、書状などが展示され、入り口付近には上州名物「かかあ天下」の像があり女性が活躍されたことが記されています。また、別館は昔の生活用品や農具など、2階はひな人形や婚礼用具、結納の目録、五穀成就のお札などが展示されています。



山梨県甲府市議会を視察

議会運営委員長 吉田 恭介 よしだ きょうすけ



この度、議会運営委員会にて山梨県甲府市議会に視察に行きました。今回の目的は議会運営とDXの活用についてでありました。当町では現在議会運営はICT活用など行っていないませんが今後時代の流れやコスト、資源等考慮したうえ

で有効なシステムになっていくかの学びの場として訪問いたしました。

導入初期は検討委員会を発足し進めていき、勉強会を重ね導入に繋がった経緯であり、導入当時は慣れない操作に悪戦苦闘する人も居たそうですが、操作勉強会を数回受けたら皆さん慣れていったそうです。まずはチャレンジしてみようという考え方が大切と教えて頂きました。タブレット本体、通信代等金額面では紙媒体と比べてコストダウンとはいかないようですが、会議にて現場の状況を動画で共有できたり過去の資料の検索が出来たりキーワード検索で過去の事例等を簡単に個人で調べられる事はメリットであるそうです。

当町の現状とはまだまだ開きがありますが、今後有効なシステムを目指し、しっかりと勉強や検討を重ねていきたいと思えます。

この度は貴重な経験とお時間を頂き、また視察を快く受け入れて頂きましてありがとうございます。

モニターさんの声(1月15日204号について)

参加した人たちの感想などを一言載せてみると楽しさも伝わるのではないのでしょうか。

表紙

一般質問は毎回読みづらいです。内容が多すぎて途中で読むのが疲れてしまいます。

P.3~7



定期的に報告会などを開催してはどうでしょうか。議員の方々の考えなどを伺いたいです。

P.10~12

条例の改正や議案について、もう少し取っ付きやすくなると思いました。

P.2

写真付きで分かりやすく、親しみやすい印象となりました。初めてでも行きやすそうです。

P.8~9

204号へのご意見ありがとうございます。いただいたコメントの全文と議会からの回答はHPに掲載しています。ぜひご覧ください。



# 一部事務組合議会 報告

## 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会

3月定例会が2月25日に開催され、議案12件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

- ・ 契約の一部変更 1件 550万円の増額（下仁田分署建設工事費）
- ・ 条例改正 3件 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件及び服務に関する条例 など
- ・ 負担金割合 2件 下記負担金一覧表のとおり
- ・ 同意 2件 教育長の任命 白石 直樹氏（富岡市）  
教育委員の任命 里見 立夫氏（下仁田町）
- ・ 予算関係 4件

7年度 補正予算	会計名	補正額	補正後の合計額
	一般会計(第2号)	△1億1,390万円	24億6,937万円
	衛生管理センター事業特別会計(第1号)	100万円	2億3,856万円

8年度 予算	会計名	予算額
	一般会計	22億3,970万円
	衛生管理センター事業特別会計	2億3,156万円

## 富岡地域医療企業団議会

3月定例会が2月25日に開催され、議案3件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

- ・ 専決処分の承認 1件 規約変更に関する協議について
- ・ 条例改正 1件 職員の給与の種類及び基準に関する条例
- ・ 予算関係 1件

8年度 予算		予算額
	収益的収入	121億8,586万円
	収益的支出	121億4,527万円
	資本的収入	3億1,194万円
	資本的支出	6億 830万円

## 各一部事務組合の令和8年度負担金一覧

一部事務 組合名	負担金		
	富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合		富岡地域医療企業団
	一般会計 (事務費、救急医療対策費、 消防費、看護専門学校費)	衛生管理センター事業 特別会計(し尿処理)	
市町村名			
富岡市	10億8,714万9,000円	1億9,219万5,000円	4億 690万6,000円
下仁田町	2億7,976万6,000円	—	—
南牧村	9,499万9,000円	—	—
<b>甘楽町</b>	<b>3億2,736万4,000円</b>	<b>2,747万8,000円</b>	<b>3,062万7,000円</b>
計	17億8,927万8,000円	2億1,967万3,000円	4億3,753万3,000円

# 稲含神社の太々神楽

みんなで紡ぐ

## 情景

7

■所在地 甘楽町大字秋畑 稲含神社

この神楽は、江戸時代末期の稲含神社の領有をめぐり、下仁田町栗山と争った出入で秋畑が勝利したことを祝って奉納したのが始まりです。当時の神社の社人（世話人）22名が教えを受け稽古を行い免状をもらいました。共同で衣装・道具などを揃え、面も神楽を舞う人たちがそれぞれに奉納してきました。

毎年正月のお筒粥神事の後に旧那須分校、5月3日に稲含神社、翌4日に旧那須分校で奉納が行われています。



### 編集後記

東日本大震災から15年目を迎えました。被災地の復興は進んでいるものの、テレビに映った時計は当時のままで被災者の声を聞く心が痛みます。また、昨年は令和の米不足、半年以上もまとまった雨が降らず水不足が続き、田植えシーズンを迎えるにあたり雨が降ってくださることを願うばかりです。

さて、令和8年第一回定例会も提出された28議案すべて可決されました。一般質問も5名の議員が8件質問し町の考えを問いました。当議会も書面を通してわかりやすく住民の皆様にお伝えできればと思います。

堀口 博記



中野 喜久勇 議員

2月13日に開催された県町村議会議長会総会において、中野喜久勇議員が全国町村議会議長会自治功労者表彰「議員在職15年表彰」を受賞されました。

### 表紙の説明

毎週水曜日、ここに甘楽で「いきいき筋力トレーニング教室」が行われています。おおむね65歳以上の方を対象に初級～上級の3つのコースに分かれています。椅子に座ったり、椅子の後ろに立ったりして行う運動などで、筋力アップを目指しています。

### 議会広報常任委員会

発行責任者 議長 金田 倍視

委員長 田中 享  
副委員長 山田 邦彦  
委員 中條 道明  
横尾 稔  
堀口 博  
中野喜久勇

皆様のご意見、ご感想をお寄せください。